



栗山小



角田小



栗山小



角田小



継立小



継立小

小学生が稲刈り体験

栗っ子たちが春に植えたお米を収穫しました。

町内の各小学校で、春に植えた「ゆめぴりか」が立派に育ち大きく穂を実らせて収穫時期を迎え、それぞれの田んぼで稲刈り体験を行いました。子どもたちは、鎌の使い方や稲の刈り方を教わり作業を開始。

角田小は、高学年が中心になって鎌で刈り、低学年が刈り取った稲穂を運んでいました。継立小は、前日の雨の影響もあり、泥で足元をとられながらも、子どもたちは元気いっぱい稲穂を運んで、刈り取った稲穂は束ねて天日干しで乾燥させる「はさかけ」の作業を行いました。栗山小では稲刈り作業終了後、フォークリフトから田んぼを眺めるおまけつき。見晴らしの良い景色を眺めて、子どもたちは大喜びでした。収穫したお米は調理実習などで使用されます。

編集担当者のひとりごと

▼最近、取材先で町民の方から話し掛けられることが増えてきました。先日、伊藤正展の取材で絵画を見ていた方に、「あなたが小林さんですね。『編集担当者のひとりごと』いつも読んでいます」と声を掛けられました。感謝の気持ちと同時に、広報誌の影響に驚きました。今後も町民の皆さんに愛され親しまれる広報誌を目指して頑張ります。(小林)

▼栗山中学校の職場体験学習で、役場広報にも1年生2人が配属されました。カメラは初めてという2人でしたが、少し教えただけで、素晴らしい写真を撮影していたことが印象深いです。撮影や取材の方法を教えながら、自分自身の半年間を振り返る、よい機会となりました。(佐藤)

▼先日、娘の学芸会を見に行きました。どの学年も一生懸命に練習した成果が出ていて、発表が終わるたびに大きな拍手が沸いていました。偶然にも娘の学年が行った劇の内容が、自分が小学生の学芸会で演じたものと同じで、見ているうちに自分が学芸会の舞台上に立っていることを思い出し、胸が熱くなる思いでした。(越前谷)